

# GROWTH PARK その生きた経験が成長へ繋がる

## 事業概要

2023サマーコンファレンスのメインテーマ「GROWTH EXPO」をもとにパークテーマを【GROWTH PARK】とし、訪れた人が何かしらの成長や新しい気付きに繋がる経験を得ることのできる企画・運営をおこないます。

その手法として、

- ・子供たちに、「生きた経験」提供する
- ・家族のコミュニケーションの機会を創出するを軸に、「結果、JCの認知や理解促進に役立てる」きっかけとしてのサマコンというオリエンテーションをいただきました。



## 開催時期・場所

■日時

2023年7月22日（土）～2023年7月23日（日）

■開催場所

パシフィコ横浜 臨港パーク

## 必要な観点

子供たちに、「生きた経験」提供する  
家族のコミュニケーションの機会を創出する  
JCが認知されることで  
JCのパートナーへ

## Technique-1

### 夏休みに「悔しさ」を。

「夏休みだからこそ、普段できないいろんな経験をさせてあげたい」と思うのが親心。ただ、たくさんの時間とたくさんのお金をそこにかけてあげられないのも事実。だからこそ、今回のサマコンのような身近な取り組みで、普段の生活であまり感じられないが成長するうえで大切な感情を提供する。

## Technique-2

### 「褒めるきっかけ」作り。

黙食やマスクの影響で、コロナ禍で人との会話や交流を制限される子どもたち。子ども自身もどうやって過ごすかを考えてワクワクしている夏休み。さらに、特に共働きの世帯では夏休みだからと言ってコミュニケーション量が増えるわけではない。期待値に差がある夏休みだからこそ、せっきくのコミュニケーションの機会は子どもをほめるようなポジティブな機会に。

## Technique-2

### 親も一緒に子どもに戻る日。

子ども側から見てもいつも学校で同年代と遊ぶ日常から離れて、ご家庭で過ごすことに期待感を持っている夏休み。いつもは遊んでいるのを見守ることが多い親も、子どもからしてみると、たまには一緒に遊んでほしいのが本音なのではないか。子どもと親が同じ目線になって遊べる1日を提供する。

## Technique-3

### 自由研究見本市。

夏休みといえば自由研究。休みの後半に差し掛かって焦って取り掛かる人も多い。自由研究のテーマを提供することで、子供の興味をひろげ、一石二鳥になる。

## Contents

### コンテンツ案-1

子ども向けイベントは、幼児、児童の年齢に応じたコンテンツを企画

ミストファンや日除スペースを活用し、盛夏の対策を万全とします

検温・消毒スペースの設置やマスク配布など、感染症対策を施します

12



廃棄衣料や布地が可愛く変身！  
キメコミアート体験ワークショップ

15



伐採された竹がオリジナルアートへ生まれ変わる  
竹あかりワークショップ

14



海洋ごみを楽しくリサイクル  
マイクロプラスチック万華鏡ワークショップ

昔あそび体験コーナー アソビディアとのタイアップ企画  
氷柱宝さがし

## 暑さ・熱中症、雨天対応

① 施設等のわかりやすい表示 ② 休憩場所、飲料の確保

暑熱環境を緩和するための設備

日除けやミストなどを複合的に導入することで、暑熱環境を改善する

傷病者発生時のマニュアルの作成と活用

イベント実施時の雨天対策

①横幕付きのテントを設置する②雨天でも楽しめるコンテンツを盛り込む③来場者への配慮④イベントスタッフが声かけをする⑤来場者への配布物を減らす

# 【開催概要】

## ■ 事業名

GROWTH PARK

「成長を促す”疑似体験”がコンセプト」

## ■ 日時

2023年7月22日（土）～  
2023年7月23日（日）

## ■ 開催場所

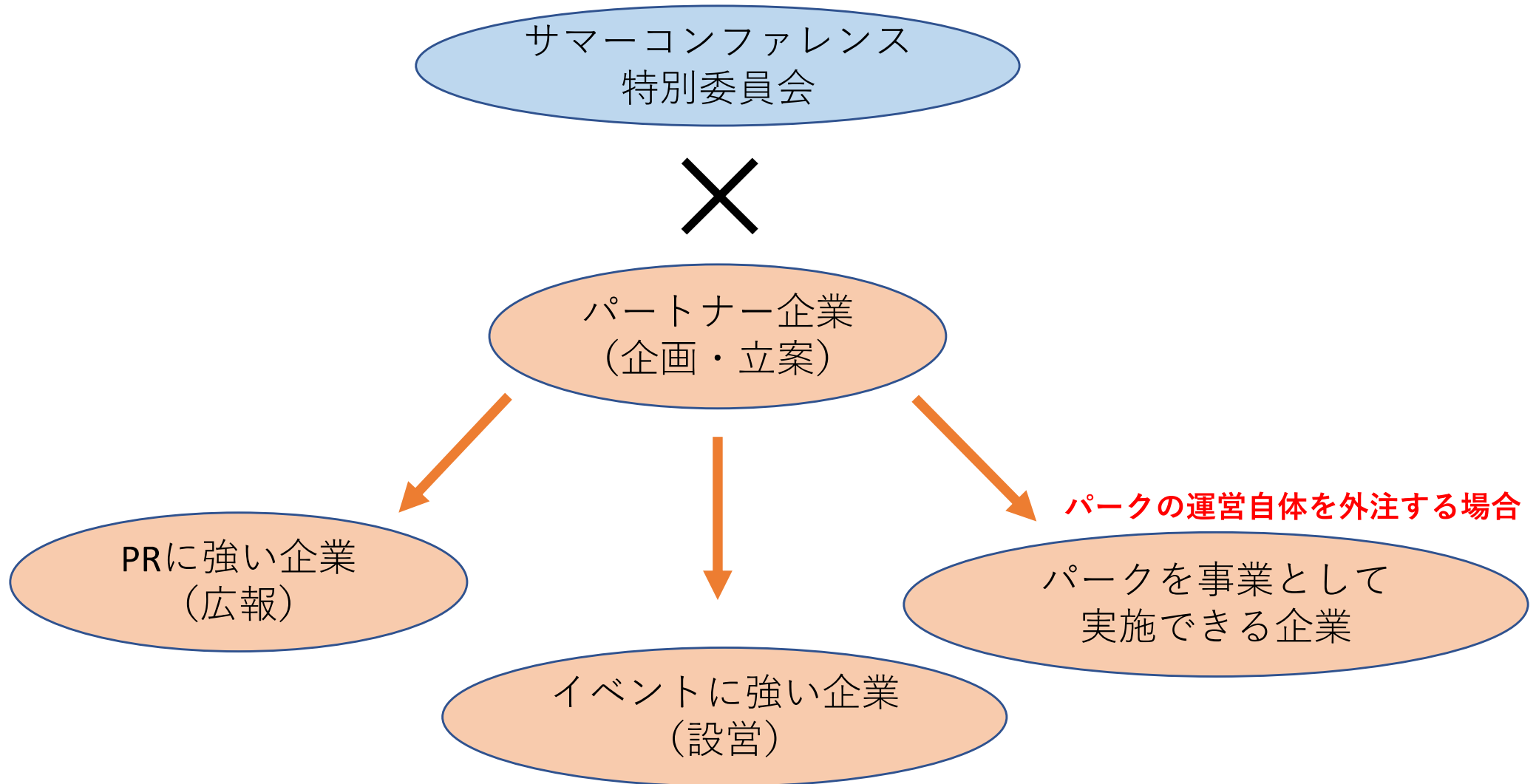
パシフィコ横浜 臨港パーク



# 【GROWTH PARK 開催イメージ】



# 【企画・設営・広報・実施イメージ】



2023サマーコンファレンスのメインテーマ「GROWTH EXPO」をもとに  
パークテーマを【GROWTH PARK】とし、  
訪れた人が何かしらの成長や新しい気づきに繋がる経験を得ることのできる  
企画・運営をおこないます。

その手法として、

- ・子供たちに、「生きた経験」提供する
- ・家族のコミュニケーションの機会を創出する

を軸に、

”結果、JCの認知や理解促進に役立てる”きっかけ

としてのサマコンというオリエンテーションをいただきました。

コンセプト作りに  
必要な視点

どんな？

- 子供たちに、「生きた経験」提供する
- 家族のコミュニケーションの機会を創出する

手法①

## 夏休みに「悔しさ」を。

「夏休みだからこそ、普段できないいろんな経験をさせてあげたい」と思うのが親心。ただ、たくさんの時間とたくさんのお金をそこにかけてあげられないのも事実。

だからこそ、今回のサマコンのような身近な取り組みで、  
普段の生活であまり感じられないが**成長するうえで大切な感情を提供する。**

楽しさではなく、悔しさを体験するイベントに

楽しいより先に、達成感を感じられるイベントに

ピースより先にガッツポーズが生まれるイベントに

手法②

## 「褒めるきっかけ」作り。

黙食やマスクの影響で、コロナ禍で人との会話や交流を制限される子どもたち。

子ども自身もどうやって過ごすかを考えてワクワクしている夏休み。

さらに、特に共働きの世帯では夏休みだからと言ってコミュニケーション量が増えるわけではない。期待値に差がある夏休みだからこそ、**せっかくのコミュニケーションの機会は子どもをほめるようなポジティブな機会に。**



信田雄一郎@豊田市リ-スクール  
@nobuta314

【悲報】"黙食見直し"のはずが、話さないことに「慣れちゃった」子どもたち。



午後4:00 · 2022年12月8日

1,945 件のリツイート 1,011 件の引用ツイート 8,920 件のいいね

親が子どもをほめるきっかけをつくるイベント

イベント前後で子どもの行動が変わるイベント

手法③

## 親も一緒に子どもに戻る日。

子ども側から見てもいつも学校で同年代と遊ぶ日常から離れて、ご家庭で過ごすことに期待感を持っている夏休み。いつもは遊んでいるのを見守ることが多い親子どもからしてみると、たまには一緒になって遊んでほしいのが本音なのではないか。

**子どもと親が同じ目線になって遊べる1日**を提供する。

大人も子どもになれるイベント

家族みんなで子どもになれる場所

親の役割をマネージャーからプレイヤーに

手法④

## 自由研究見本市。

夏休みといえば自由研究。休みの後半に差し掛かって焦って取り掛かる人も多いのでは。

自由研究のテーマを提供することで、子供の興味をひろげ、一石二鳥になる。

**純粹な野外イベント会場から  
巨大な自由研究実施会場へ**



## コンテンツ案-1

会場運営においては、以下の点に留意しイベントを設計いたします



子ども向けイベントは、幼児、児童の年齢に応じたコンテンツを企画

ミストファンや日除スペースを活用し、盛夏の対策を万全とします

検温・消毒スペースの設置やマスク配布など、感染症対策を施します

12 つくる責任  
つかう責任



## 廃棄衣料や布地が可愛く変身！ キメコミアート体験ワークショップ

日本の工芸技術である木目込みをより簡単に、そしてポップでお洒落なアート作品として、アーティストイワミズアサコが独自の手法で生み出した新しいアートワークがキメコミアートです。材料はアパレルメーカーより譲り受けている端材等を使用。ものづくりの楽しさとともに環境のことなどを考えるきっかけにさせていただきます。



- 実施内容：伝統工芸の技法を応用したリサイクルクラフトワークショップ
- 実施時間：約90分 1日2回
- 対応人数：1回20名（8歳以上）
- 準備物：テーブル、椅子、案内サイン等



### 講師：イワミズアサコ（キメコミアーティスト）

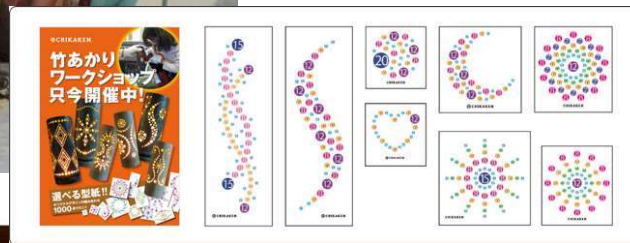
ファッション業界でコレクションブランドのデザイン、ニットデザインなどを経験。2008年よりアート活動を本格的にスタート。2016年 工芸の「木目込人形」の技法からインスピレーションを受けた「キメコミアート」に本格的に目覚め、布を使ったポップでお洒落なアート作品を発表する傍ら、各地でワークショップやイベントを開催。

15 陸の豊かさも  
守ろう



## 伐採された竹がオリジナルアートへ生まれ変わる 竹あかりワークショップ

オリジナルの型紙を組み合わせ、竹に穴をあけることで美しい模様を描く、オリジナルアート制作体験



- 実施内容：リユース竹に穴をあけオリジナルの竹あかりを制作
- 実施時間：約45分 1日7回
- 対応人数：1回8名（小学生以上で親子同伴で参加）
- 準備物：テーブル、椅子、案内サイン等

協力：株式会社ちかけん

日本初・世界初の“竹あかり”総合プロデュース集団 CHIKAKEN。社会問題化した放置竹林の竹を切り出し、穴をあけ、全国各地の地域の方々と竹あかりを灯す事業を展開。竹あかりを通じて、まちづくりや社会の諸問題に取り組む。

### 竹水鉄砲づくりワークショップ／竹ふれあい遊び

昔ながらの竹の「水鉄砲」を一緒に作ってみませんか？  
また、竹の「積み木」や輪投げ用の竹など、竹をお好みの長さにカットいたします。



14 海の豊かさを  
守ろう



## 海洋ごみを楽しくリサイクル マイクロプラスチック万華鏡ワークショップ

海に流れ着いたプラスチックゴミを活用し、世界的に関心の高まるマイクロプラスチック問題を考えるきっかけを提供。



- 実施内容：マイクロプラスチックを使用した万華鏡づくり工作
- 実施時間：約45分
- 対応人数：1回20名 1日2回
- 準備物：テーブル、椅子、案内サイン等（資料を映すプロジェクター）

講師：sobolon

幼少期から「環境」「食」「暮らし」などに強い関心を持つ中学生の吹奏楽仲間4人でマイクロプラスチックアクセサリーブランド「sobolon」を立ち上げ。「可愛い」で地球を守る」を多くの人に伝えるため精力的に活動中。

## 昔あそび体験コーナー

- 実施内容：けん玉やフラフープ体験コーナー  
※ 神奈川のNPO法人「昔の遊びを伝える会」の協力を検討
- 1体験 20名程度（けん玉10、フラフープ10） 10分程度



## 氷柱宝さがし

- 実施内容：氷柱に埋め込まれたおもちゃを水鉄砲で溶かして取り出すゲーム  
取り出したおもちゃはプレゼント
- 実施時間：1日3回 各1時間程度実施（各回整理券対応）



50cm×50cm 1本におもちゃ50個程度

コンテンツ案-6

アソビディアとのタイアップ企画

パズルとトリックアートに関わるイベントのプロ集団。  
「知的な楽しさ」「柔軟な心」「豊かな感性」を  
テーマにイベント企画が可能。



イベントやTVのクイズ作問など実績多数

sawai 「ジェネちゃんのお遊びのたね」で一緒にあそぼう!

すごろく

さめざせキャンプ場と  
**すごろくゲーム**

どきどきサイコロで  
遊ぼう!

ペーパークラフト



めりえ



▶ 無料でダウンロードできるよ!サイトへ今すぐGO!!



当社実績 (山田、澤谷にて担当)